

計算書類に対する注記（社会福祉法人あけぼの会）

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を生じさせる事象や状況はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権等：償却原価法(定額法)

上記以外の有価証券で時価のあるもの：決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却方法

定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

引当金の計上なし。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

(1) 独立行政法人福祉医療機構が主宰する退職共済制度

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人が作成する計算書類は次のとおりである。

(1) 法人全体の計算書類(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)

(2) 社会福祉事業区分における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)

当法人が設定している拠点区分及びサービス区分は次のとおりである。

(1) 社会福祉事業区分

①法人本部 拠点区分

②あけぼの保育園 拠点区分

6. 基本財産の増減の内容および金額

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	51,713,000	0	0	51,713,000
建物	106,088,320	0	3,933,625	102,154,695
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
投資有価証券	0	0	0	0
合計	158,801,320	0	3,933,625	154,867,695

7. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金または国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

財産の種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地(基本財産)	51,713,000	0	51,713,000
建物(基本財産)	165,719,805	63,565,110	102,154,695
建物	42,968,710	20,323,145	22,645,565
構築物	61,856,360	55,582,798	6,273,562
機械及び装置	0	0	0
車輛運搬具	4,560,000	4,412,498	147,502
器具及び備品	28,853,395	25,301,222	3,552,173
権利	0	0	0
ソフトウェア	1,660,440	666,218	994,222
合計	357,331,710	169,850,991	187,480,719

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

11. 満期保有目的の債権の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発債務

該当なし

15. その他、社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

計算書類に対する注記（法人本部拠点区分）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権等：償却原価法（定額法）

上記以外の有価証券で時価のあるもの：決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却方法

定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

引当金の計上なし。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 法人で採用する退職給付制度

(1) 独立行政法人福祉医療機構が主宰する退職共済制度

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点が作成する計算書類は次のとおりである。

(3) 拠点区分における計算書類（第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式）

5. 基本財産の増減の内容および金額

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	0	0	0
建物	0	0	0	0
定期預金	0	0	0	0
投資有価証券	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金または国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

財産の種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地（基本財産）	0	0	0
建物（基本財産）	0	0	0
建物	0	0	0
構築物	0	0	0
機械及び装置	0	0	0
車輛運搬具	0	0	0
器具及び備品	0	0	0
権利	0	0	0
ソフトウェア	0	0	0
合計	0	0	0

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債権の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発債務

該当なし

12. その他、社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

計算書類に対する注記（あけぼの保育園拠点区分）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権等：償却原価法（定額法）

上記以外の有価証券で時価のあるもの：決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却方法

定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

引当金の計上なし。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 法人で採用する退職給付制度

(1) 独立行政法人福祉医療機構が主宰する退職共済制度

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点が作成する計算書類は次のとおりである。

(3) 拠点区分における計算書類（第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式）

5. 基本財産の増減の内容および金額

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	51,713,000	0	0	51,713,000
建物	106,088,320	0	3,933,625	102,154,695
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
投資有価証券	0	0	0	0
合計	158,801,320	0	3,933,625	154,867,695

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金または国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

財産の種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地（基本財産）	51,713,000	0	51,713,000
建物（基本財産）	165,719,805	63,565,110	102,154,695
建物	42,968,710	20,323,145	22,645,565
構築物	61,856,360	55,582,798	6,273,562
機械及び装置	0	0	0
車輛運搬具	4,560,000	4,412,498	147,502
器具及び備品	28,853,395	25,301,222	3,552,173
権利	0	0	0
ソフトウェア	1,660,440	666,218	994,222
合計	357,331,710	169,850,991	187,480,719

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債権の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発債務

該当なし

12. その他、社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし